

令和6年6月28日

二宮町教育委員会議録

(定例会・臨時会)

二宮町教育委員会

1 開 会 時 間 9 時 3 0 分

2 閉 会 時 間 1 1 時 1 0 分

3 教 育 長 名 和 田 智 司

4 署 名 委 員 岡 野 敏 彦

5 教育長及び委員

出欠席	職名	氏 名
○	教育長	和 田 智 司
○	教育委員 教育長職務代理者	藤 原 直 彦
○	教育委員	杉 本 か お り
○	教育委員	古 正 栄 司
○	教育委員	岡 野 敏 彦

6 出席者氏名	教育部長	椎 野 文 彦
	教育総務課長	田 嶋 卓 司
	教育指導課長	倉 重 成 歩
	教育指導課課長代理	高 谷 松 慶
	生涯学習課長	山 下 昌 志
	教育指導課指導班長	安 藤 通 晃
	教育総務課教育総務班長	高 橋 梓
	教育総務課教育総務班主事	川 名 義 紀

7 傍 聴 者 2 名

8 調 製 者	教育総務課教育総務班主事	川 名 義 紀
---------	--------------	-----------

1 開会宣言

(教育長) 令和6年度6月定例教育委員会議を開催します。

2 署名委員の氏名

岡野委員を指名する。

3 教育長事務報告

(教育長) 教育長事務報告を資料に基づいて行う。

(教育部長) 6月政策会議結果報告・議会定例会報告を資料に基づいて行う。

(各課長・指導主事) 各課の事務報告・事業予定・研修内容について資料に基づいて説明する。

(古正委員) 議会定例会報告の一石議員、前田議員の発言に関わる部分だが、子どもの権利条約については私も推進していただければと思っている。私も教員時代からできるだけ意識して取り組んでいた。しかし大人が意識しているだけでは上手くいかない。子ども達に対して具体的に授業を扱う、見える化、明文化するなど理解を図るような取り組みが必要だと思っている。そして、子ども達にロールプレイなどを通じて、私たちはこんなことが守られている、こんなことを言っても良いということ、しっかりと教えてあげたいと思っている。もちろんこれまでも、二宮町としても、精一杯推進をしてきたと思うが、今後さらに、子ども達に伝わるように取組の拡充等をお願いできればと思っている。

4 付議事項

(1) 議案第8号 二宮町スポーツ推進委員の解嘱について

(生涯学習課長) 二宮町スポーツ推進委員の解嘱について資料に基づいて説明

(教育長) 委員に議案第8号について諮る。

委員全員賛成により、議案第8号は承認される。

5 報告・協議事項

(1) ラディアン周辺行政機能等基本設計(概要書)および令和6年度二宮町財政見直しについて

(施設再編課長) ラディアン周辺行政機能等基本設計(概要書)および令和6年度二宮町財政見直しについて資料に基づいて説明。

(岡野委員) 基本的な構想や設計の内容は、理解することができました。やまびこについては、人との一定の距離感をとりたい子どももいると思いますが、このあたりの機能はそのまま踏襲されるのか。

(教育総務課長) 外階段から上がれるような形にはなっているので、基本的に一般の方たちと触れないような形をとっている。

(岡野委員) イベントや打ち合わせなど、子ども同士、あるいは、子ども達と地域の人が交流できるような多目的空間みたいな機能についてはいかがか。

(施設再編課長) 当初は、もう少し庁舎を大きくして、共有空間を設けるプラン・コンセプトだったが、昨今の建設費の急騰が著しく、どうしても床面積を最低限に抑えるというところが実情となっている。1 階のロビーを多少広くしているが具体的にここをそういう目的の空間と設定できていない状況。しかし、運用の中や将来的にはそういうこともできる会議室も検討していきたい。

(藤原委員) 生徒にも意見を聞くときに何を聞くのか。ラディアンや庁舎の話だけではなく駅前複合施設基本構想などの他の計画も動いているところを理解してもらった上で意見をもらえるとより建設的な気はする。

(古正委員) 学校の中では最近集団行動が難しかったり、自分のペースで生活をしたいと思う子どもが増えていることから子ども達の居場所づくりの取り組みが進められている。いろんな機能を移転したり、新しい庁舎を建設するので、中高生が放課後や休みの日に安心して過ごせ、町民がちょっと遠目に見守れるような機能を持った青少年の居場所が新庁舎にもあるといいと思う。

(藤原委員) 駅前複合施設基本構想検討会の中でも古正委員と同様な話をさせていただいた。町内に高校があることは良いことで、二宮の町を知りいつか住んでもらえたらいいと思う。そこで先ほど岡野委員が発言したようなイベントをやってみるようなことも良いと思う。

(2) 二宮町教育委員会点検及び評価報告書について

(教育総務班長) 二宮町教育委員会点検及び評価報告書について資料に基づいて説明。

(岡野委員) 資料 2-1 の表紙の裏、「第 1 章総論ページのイメージ」については簡潔に表記していくことがとても良いと思う。主語と述語の間に言い訳の文章が挟まっていて結局何が言いたいのかよく分からない場面も少なからずあったので、結局何ができて何ができないのかがすっきりと見えるのが良い事だと思う。資料 2-2 の具体的な施策評価シートは KPI の有効性の表記の仕方が悩ましいと感じる。実施することは多かれ少なかれ効果が出せるはずだという見通しを持って計画している。程度の差はあっても、何らかの効果があるはずなので、その辺の書き方をどうするのが悩ましい。

(藤原委員) 有効の評価を 3 段階程度にして、「特に有効」、「有効」、「有効ではない」のようにして、特別にこれ注力したようなことが見える方が良いと思う。それを次年度計画作成に活かせるといいと思う。

(岡野委員) このような話を 7 月末までに意見を寄せるスケジュールでよろしいか。

(藤原委員) 評価に関しては、適切な数字になっており、良くまとめられていると思う。そのため中身の適切さや文言について確認させていただき、7月中に事務局へ回答するスケジュールでいいのかと思う。

(教育総務班長) 有効性の記載については一度預かり改めて会議等で説明させていただきます。追加や変更等も可能なので評価等や総論の部分について7月12日までにご意見をいただきたい。それらを踏まえて8月の教育委員会議で改めて協議させてもらえればと考えている。

(3) ガラスのうさぎ像平和と友情のつどいについて

(教育総務班長) ガラスのうさぎ像平和と友情のつどいについて資料に基づいて説明。

(岡野委員) ガラスのうさぎを題材に小・中学校の交流はできないか。例えば、中学生が話し合っている場に5年生が同席するような例はどうか。自分たちもいずれあんな議論ができるようになるんだという見通しを持てると思う。

(教育総務課長) 今回の話は、町の事業としての8月5日にどういったイベントをやっていくかがメインとなっている。岡野委員の意見は学校教育の平和教育として、小・中学校の交流が図れないかということだと思うので、ちょっと切り離して考えたい。現状でいくと、このガラスのうさぎは夏休み期間で、小・中学生も塾や習い事があって忙しい中で、全体で揃って行うのは難しい。ただ別に交流といった部分に関しては、授業の中で時間が取れるかどうか考えなければいけないと思う。

(藤原委員) 定員500人の想定はどんな層か。

(教育総務課長) 広く一般市民と考えている。

(5) その他

(教育指導課長) 「制服のあり方」に係るアンケートの途中結果について資料に基づいて説明。

(杉本委員) 反対の理由はなにか。

(教育指導課長) 私服や既存の学ランやセーラー服が良かったとの意見が多かった。また検討会の中では上着のブレザーだけ指定し、下については、色と形状を指定するが量販店で買えるようなものを考えていたが、下も指定した方が良いのではないかとの意見もあった。

(藤原委員) 教職員の回答率が低いのはなぜか。

(教育指導課長) 勤務日数が少ない支援補助員や日本語指導員など会計年度職員も全体数に入れたため、日にちが合わなかったり、答えにくい方もいたようでこのような結果となった。

－ 次回教育委員会予定 －

（教育総務班長）次回教育委員会議の日程及び出席を要する主な行事について説明。

（４）二宮育英会奨学生の選考結果等について

（教育総務班長）二宮育英会奨学生の選考結果等について資料に基づいて説明。

－ 非公開 －

11時10分 閉会